

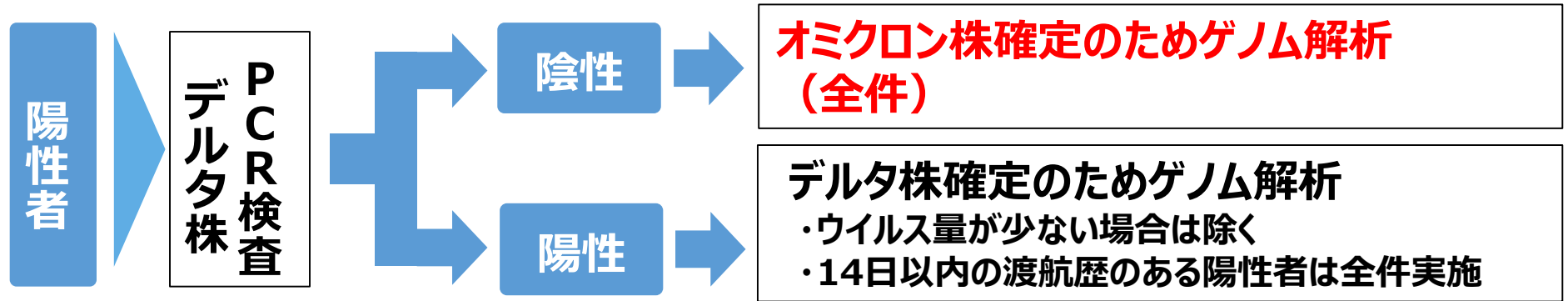
# 変異株の特徴

資料1-2

	ベータ株	ガンマ株	デルタ株	オミクロン株
主な変異	<b>N501Y</b> <b>E484K</b>	<b>N501Y</b> <b>E484K</b>	<b>L452R</b>	<b>N501Y</b> <b>E484A</b>
感染性 (従来株比)	5割程度高い 可能性	1.4-2.2倍 高い可能性	高い可能性 (アルファ株の1.5倍 高い可能性)	高い可能性
重篤度 (従来株比)	入院時死亡 リスクが高い 可能性	入院リスクが 高い可能性	入院リスクが 高い可能性	十分な疫学情報が なく不明
再感染やワクチン効果 (従来株比)	ワクチンや抗体医薬 の効果を 弱める可能性	ワクチンや抗体 医薬の効果を 弱める可能性 従来株感染者の再 感染事例の報告あり	ワクチンの効果を 弱める可能性	再感染リスク 増加の可能性 ワクチンの効果を 弱める可能性

# オミクロン株の検査

## ○検査の流れ



## ○検査の実施状況

	12.7-12.13	12.14-12.21	合計
堺市内で判明した新規陽性者数※	5	12	17
デルタ株PCR検査実施数	5	12	17
デルタ株PCR検査陰性者数	0	0	0
オミクロン株確定数(ゲノム解析)	0	0	0

※他市患者を含む